

小中一貫教育本格実施 いよいよ始動!

池田市では、いよいよ「小中一貫教育」本格実施の年を迎えました。

細河中学校区は、「学校施設一体型」の一貫校を平成27年度に開校しますが、北豊島中学校区を含む他校区は、学校施設は現在のままで、「分離・連携型」の小中一貫教育を展開します。

本格実施に伴って、皆さまに親しまれる学園名を募集し、北豊島中学校区の愛称を「きたてしま学園」に決定しました。

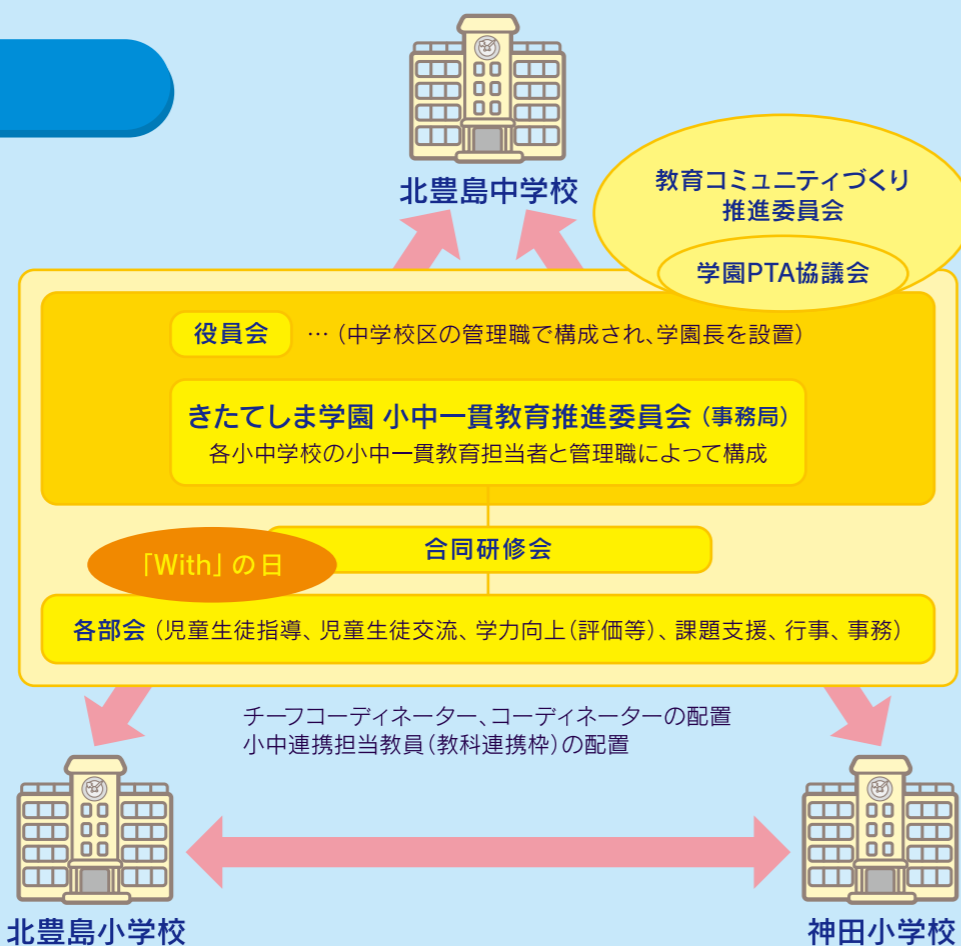
- ① 中学校区の小学校と中学校がつながり、9年間一貫した教育を実践します。
- ② 授業を深め、子どもたちの学力向上を図ります。
- ③ 様々な教育課題に対して、系統的に指導していきます。
- ④ 子どもたちの課題に対して、協働して支援します。
- ⑤ 保護者の皆さんや地域の方々とも協働できる学校づくりを進めます。

池田市教育委員会は、池田の子どもたちの「学力向上」「課題支援」を目的として、小中一貫教育を推進していきます。取り組みの内容やその進捗状況については、各学園より随時お知らせする予定です。学園の協働した取り組みにご支援、ご協力をお願いいたします。

【池田市教育委員会】

組織体制

小・中学校が協働しながら、年間計画を作成し、児童・生徒・教職員の交流の日(Withの日)を設定します。計画的・系統的な取り組みを展開していきます。



きたてしま学園のようす

美化活動

昨年で12回目を迎えた、北豊島中学校の「夏祭り」。生徒会を中心とした有志の生徒が集まり、地域の皆さまに、中学生の元気で主体的な活動を見てもらうために始まりました。平成25年は、8月1日(木)の午後3時から、北中のグラウンドで行われました。また、この夏祭りの実行委員が、他に地域に貢献できることはないかと始めたのが、「美化活動」です。この活動は、中学校だけでなく、神田小学校、北豊島小学校の児童にも呼びかけて、きたてしま学園での取り組みのひとつとなっています。



また、7月26日(金)の午前9時15分に、神田小学校、北豊島小学校に集まり、それぞれの校区を分担して、午前9時半より約1時間、清掃活動を行いました。普段は少し威勢のよい中学生も、小学生に優しく声をかけ、とても暑い中でしたが、たくさんのゴミが集まりました。地域の皆さまからも、温かい声をいただきました。

授業参観交流

きたてしま学園では、小・中学校の先生が、他の学校の授業を、お互いに参観し、交流を深めています。

小学校の先生が、中学校の授業を参観することで、実際に卒業していった子どもの様子を見て、成長した姿を確認することができるようになりました。

小学校の先生にとってはその卒業生の様子を知るだけでなく、中学校の授業を見て、小学校で身につけさせておけば、もっと子どもの成長が促されたと思えるようなことを知ることもできます。中学校の先生も、小学校の授業を参観することで、小学校で身につけてきた知識や力を知ることができ、中学校での授業に活かすことができます。先生方にとっては、今まで自分の学校の中でしか学べなかったことを、視野を広げ、いろいろな授業スタイルを学び、教師力を伸ばすことができます。子どもにとっても、視野を広げた先生の授業を受けることで、より確かな学力の定着につながります。



小中一貫教育合同会議

平成25年12月26日、神田小学校において、小中一貫教育合同会議が開催されました。

全体会で、小中一貫教育の市内の状況を聞いた後、以下の分科会を行いました。

- ① グループ活動・コミュニケーションについて
- ② 規律について(生活規律・学習規律)
- ③ 集団活動について(学校行事)
- ④ 家庭学習について(宿題や家庭との連携)
- ⑤ 国語について
- ⑥ 算数・数学について
- ⑦ 道徳について

どの分科会も活発に議論され、今のきたてしま学園の教育の課題を確認しました。今後活かしていこうと思います。

